

「なすかしの森 9 DAYS キャンプ 2019」報告

ウォーミングアップキャンプ 令和元年6月30日(日)

【目的・趣旨／概要】

「なすかしの森 9 DAYS キャンプ」の参加者に対して、事業の趣旨や9日間の日程などを説明する。また、参加者アイスブレイキングとなるようなゲームを行う。さらに、保護者と面談するなどして、参加者の様子を把握する。



【連携先】

- ・研修指導員 高田 雅雄 氏
- ・NPO法人那須高原自然学校 ・四谷 多弥 氏 ・加瀬 佑一郎 氏 ・牧口 未和 氏

【参加者】

小学5年生13名 6年生6名 中学1年生4名 中学2年生1名 (計24名)

連携先スタッフ 4名 (出席後キャンセル1名)

【欠席者2名は含まず】

【プログラム概要】

【事業の趣旨・日程等説明】

まず、事業概要として事業の趣旨や9日間の日程について説明した。その後、各ステージのテーマや内容について、スライドなどを用いて、理解を深めた。

不安なく事業に参加できるようにと、持ち物や、集合解散時刻などについても、詳細に伝え、質疑応答の時間を設けた。



【参加者アイスブレイキング】

メインキャンプのテントサイトで、行う予定だったが、雨天のため室内で自己紹介などアイスブレイクゲームを実施。「タルチョー」という、テントサイトに飾る予定の個人の旗を作成した。

その後、雨が止んだので、テントサイトを確認し、メインキャンプへの気持ちを高めた。



【保護者面談】

参加児童・生徒と別れ、職員と二者面談を行った。アレルギーなどの配慮事項が中心に、事前調査用紙に記入されたことの確認を行った。



【成果】

- ・スライド等を使って丁寧な説明ができたため、安心して参加できたという声をいただいた。
- ・参加者の顔合わせと、会場の確認ができたので、参加への意欲を高めることができた。
- ・保護者面談と合わせて、参加者の様子を確認できたので、スタッフ側の共通理解を深めることができた。

【課題と方策】

- ・ウォーミングアップキャンプには原則参加を条件に申し込んでいただいたのだが、2名の欠席者が出てしまった。2名の欠席者に対して、個別に来所をお願いし説明・面談することで対応したが、多数いた場合の対応を考えなければならない。